

対=対象 定=定員、定数 料=料金、費用 ※料金について記載のない催しは入場無料(参加無料) 開=開所時間 休=休所日 申=申し込み 問=問い合わせ
 共通=共通の内容 手=手話通訳 要=要約筆記 担=市の担当課 F=FAX ネット=ネット窓口(電子申請)…インターネットで申し込みができます 北九州市 ネット窓口 検索

「北九州国際音楽祭協賛」冠事業を募集

9月1日(火)～12月28日(月)に開催の音楽コンサートなどで「北九州国際音楽祭協賛事業」の冠称を使用する事業を募集します。対20歳以上の個人や企業・団体など。申9月30日まで。詳細は北九州国際音楽祭事務局 ☎663・6567へ。

作品を募集

林芙美子文学賞 テーマは自由。作品は手書き400字詰め原稿用紙70～120枚かワープロ原稿A4横長白紙(40字×30行)24～40枚程度の日本語の未発表作品。大賞作品(1編)は「小説トリッパー」への掲載と賞金100万円。入選作品発表は来年1月下旬。申9月14日まで。募集要項は6月12日から各区役所総務企画課、各図書館などで配布。詳細は文学館 ☎571・1505へ。

「あなたにあって生まれてきた詩」コンクール テーマは自由。作品は手書き400字詰め原稿用紙3枚まで。対小・中学生。応募は1人1点まで。申9月30日まで。詳細は文学館 ☎571・1505へ。

子どもノンフィクション文学賞 自身の体験談、取材したことなどを書いた作品を募集。小学生の部(400字詰め原稿用紙3～20枚)と中学生の部(同5～50枚)あり。賞は大賞(各部1編)図書カード10万円分など。応募は9月1日～12月1日。詳細は文学館 ☎571・1505へ。



放送大学の学生を募集

テレビやインターネットなどを利用して、自宅などで大学教育を学びます。開講は10月1日(木)。対15歳以上(大学院は

18歳以上)。料入学科7000円(大学院は1万4000円)から。別に授業料が必要。申9月15日まで。詳細は放送大学北九州サテライトスペース ☎645・3201へ。担市民文化スポーツ局生涯学習課 ☎582・2385。

サンセット&トワイライトフォトコンテストの作品を募集

テーマは「門司港及び関門海峡の夕陽と夜景」。申10月10日まで。詳細は関門海峡ミュージアム ☎331・6700へ。

子どもの館のボランティアを募集

遊びの支援や安全管理など。対高校生～おおむね80歳(高校生は保護者の同意が必要)。説明会への参加が必要。詳細は子どもの館 ☎642・5555へ。

スポーツ

総合体育館の個人利用日

日程(一部利用できない時間帯あり)は、6月17日(水)～6月26日(金)・29日(月)・30日(火)、7月1日(水)・2日(木)。料使用料が必要。利用可能な種目・時間は問を。問総合体育館(八幡東区八王寺町、☎652・4001)へ。

プールをオープン

屋外市民プール(14カ所)を開場します。7月1日(水)～8月31日(月)の9時30分～17時。ただし、木屋瀬プール(八幡西区大字野面)の25mプールの利用については問を。料2時間一般360円、中学生190円、小学生以下100円。問市民文化スポーツ局スポーツ振興課 ☎582・2395へ。



スポーツ協会のスポーツ教室

リズムフィットネス教室 7月16日～9月17日のおおむね毎週木曜日(全6回)。対18歳以上の女性(学生は除く)。定15人。



のんびり健康教室 7月28日～9月15日のおおむね毎週火曜日(全6回)。対18歳以上(学生は除く)。定20人。

共通10～11時30分、総合体育館(八幡東区八王寺町)で。料3300円。申往復はがき(1人だけ)に基本事項を書いて7月2日までに北九州市スポーツ協会(〒805-0011八幡東区八王寺町4-1、☎652・5007)へ。

お知らせ

「水と緑の基金」緑化活動の費用を助成します

市民や民間団体が行う緑化活動に対して費用の一部を補助します(条件あり)。補助額は▶樹木・花・地被植物などによる緑化=緑化対象面積1㎡につき1万円か緑化施工費用の2分の1のいずれか低い額。限度額は15万円(2000㎡以上は50万円) ▶緑化関係活動=必要経費の2分の1。限度額は15万円。共通対来年3月31日までに完了する事業(着手前に申請が必要)。申6月23日から。予算に達し次第終了。詳細は建設局緑政課 ☎582・2466へ。

国民健康保険料のお知らせ

令和2年度国民健康保険料の所得割額を決定 所得割額とは、世帯の被保険

者全員の令和元年分の所得に対してかかる額です。▶医療分=[令和元年分の基礎控除(33万円)後の総所得金額等]の合計額の7.76% ▶支援金分=同3.11% ▶介護分(国民健康保険に加入している40～64歳の被保険者)=同3.03%。

特別徴収(年金天引き)を実施 世帯主が受給している年金から保険料を納める方法です。対次の要件を全て満たす世帯。▶世帯の国民健康保険加入者が全員65歳以上75歳未満であること ▶世帯主が国民健康保険の被保険者で年額18万円以上の年金を受給していること ▶世帯主が介護保険料の特別徴収対象者で、同一の月に徴収見込みの介護保険料と国民健康保険料の合算額が当該月の年金額の2分の1を超えないこと(保険料を口座振替で納付されている世帯は対象外)。要件に該当し、新たに特別徴収の対象となる世帯には、7月中旬以降に改めて徴収方法の変更をお知らせする納入(変更)通知書を送付します。詳細は問を。市のホームページ(アドレスは表紙参照)でもご覧になれます。

共通問保健福祉局保険年金課 ☎582・2415へ。

特定健診・がん検診などの集団検診の中止について

特定健診・がん検診などの集団検診の中止期間を6月末まで延長しています。その後も、状況に応じて中止する可能性があります。詳細は問を。問保健福祉局健康推進課 ☎582・2018へ。

「女性活躍・ワークライフバランス表彰」の候補を募集

女性の職業生活における活躍やワーク・ライフ・バランスの推進に積極的に取り組む企業・団体、個人などを表彰し、広くPRします。申7月20日まで。詳細は総務局女性活躍推進課 ☎582・2209へ。

子宮頸がん・乳がん検診の無料クーポンを送付

早期発見・早期治療のために、がん検診を受けましょう。対象者に無料クーポンを送付しています。有効期限は来年3月31日までです。対象は▶子宮頸がん検診=20歳(平成11年4月2日～12年4月1日に生まれた人)の女性 ▶乳がん検診=40歳(昭和54年4月2日～55年4月1日に生まれた人)の女性。対象でない人は有料で受診することができます。非課税世帯や生活保護世帯は住所地の区役所で申請すると無料受診券が交付されます。
 ※令和元年度の対象者のうち、新型コロナウイルスの影響で受診できなかった人は、来年3月31日まで受診ができます。詳細は問を。



▲子宮頸がん検診無料クーポン(見本)



▲乳がん検診無料クーポン(見本)

問保健福祉局健康推進課 ☎582・2018



福岡市の催し

福岡市と情報交換をしています。

「今週末のおでかけ《ない》情報」を公開中

福岡市のホームページでは、福岡市美術館の所蔵作品を基に職員が手作りした美術館めぐり絵や、福岡の伝統料理「がめ煮」のレシピなど、自宅で楽しめる情報をお知らせしています。ぜひご覧ください。



▲今週末のおでかけ《ない》情報はコチラ!

問福岡市市長室広報課 ☎(092)711・4016へ。